

# 平成26年度市農林業事業説明会

市農林水産部長並びに係課長をお招きし、去る平成26年4月22日に「平成26年度市農林業事業説明会」を開催しました。当日は、昨年10月16日に市長に提出した「平成26年度市農林業施策に対する建議」に関連する内容を中心に、本年度の農林業事業について説明いただき、出席した農業委員からは、活発な意見交換や質問が行われました。



## 《主な質疑応答》

Q (21番永山委員) いわき市で出荷制限対象のものが、車で15分程度の距離にある隣接自治体の直売所では普通に販売できる状況です。個別にきちんと放射能検査したものは、販売できるような方法はないでしょうか。

A (市) 現在、全量全袋検査を実施している米を除く農産物等は市町村単位の出荷制限が設けられており、指定された農産物等は販売できません。基準値を下回る検査結果が一定期間示されれば、出荷制限を解除することが可能とされていますが、山菜などのいわゆる季節ものは、収穫期間が短期間であるなど、継続的な検査が困難なため、解除に至っていないのが実態であります。



## 農業委員会建議にかかる平成26年度市農林水産部事業 (主たるもの)

建 議 項 目	事 業 名	当初予算(千円)	事 業 概 要
放射性物質吸収抑制資材の無料配布継続	放射性物質吸収抑制対策事業費補助金	97,200	放射性物質の吸収を抑制する効果のある資材(カリ質肥料)の施用を実施する。
担い手にとって魅力のある環境づくり	地域農業経営再開復興支援事業	12,202	復興後の経営再開に要する研修等の費用助成を行う。
	新規就農総合支援事業	10,613	経営再開マスタープランに位置づけられた新規就農者(就農5年以内)への給付金の給付を行う。
風評対策の強化	いわき産農林水産物風評被害対策事業	53,434	各種情報を適時・適切に消費者や生産者等に提供し、プロモーション活動を通じ、販路を確保する。
	甞るいわき・農家復興支援事業	76,622	消費者が安全・安心を判断できるよう出荷農作物等のモニタリング検査を実施。
震災復興のシンボルとなる農業生産振興策	第三期新農業生産振興プラン推進事業費補助金	25,000	施設園芸の強化や販路拡大の促進など、農業生産の振興に係る事業を行うものに対し補助金を交付する。
森林除染の対象拡大及び伐採木活用の早期対応	いわき森林再生事業	271,836	森林の有する公益的機能低下に対し、森林施業と作業道整備を一体的に実施し、森林再生を図る。